

## 令和元年第6回教育委員会議事録

開催日時 令和元年6月26日(水)  
午前9時30分～午前11時29分

場所 教育委員会会議室

出席者 教 育 長 石 黒 貢  
教育長職務代理者 加 藤 正 道  
委 員 木 下 史 江  
委 員 中 川 まどか  
委 員 高 橋 洋 一

事務局出席者 教育総務部長 荒 浪 淳  
学校教育部長 井 上 正 人  
教育総務部副部長兼社会教育課長  
井 上 隆 雄  
学校教育部副部長兼学務課長  
田 口 周 一  
教育総務課長 関 根 宏 夫  
文化財保護課長 岸 本 光 子  
指導課長兼小中一貫教育推進室長  
五 味 理 絵 子  
教育総務課庶務係主事 武 内 由 紀  
教育総務課庶務係主事 高 橋 仁 志

○ 開会の言葉及びあいさつ 石黒教育長

## 会議事項

### 1. 会議録の承認について

(1) 令和元年第5回教育委員会定例会分

【出席教育委員全員が承認】

### 2. 教育長諸報告について [別紙のとおり]

### 3. 議 題

議案第31号 [説明者 井上教育総務部副部長兼社会教育課長]

八潮市青少年健全育成審議会委員の委嘱について

八潮市青少年健全育成審議会委員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市青少年健全育成審議会規則（平成21年教委規則第1号）第2条第2項の規定により、議決を求める。

令和元年6月26日提出

八潮市教育委員会教育長 石 黒 貢

提 案 理 由 前任者の退任に伴い、新たに委員を委嘱したいので、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第32号 [説明者 田口学校教育部副部長兼学務課長]

八潮市学校教育審議会に対する諮問について

八潮市学校適正配置指針・計画について、別紙のとおり八潮市学校教育審議

会に諮問することについて、議決を求める。

令和元年6月26日提出

八潮市教育委員会教育長 石 黒 貢

提 案 理 由 八潮市学校適正配置指針・計画について検討するため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第33号 [ 説明者 田口学校教育部副部長兼学務課長]

八潮市学校教育審議会委員の委嘱について

八潮市学校教育審議会委員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市学校教育審議会規則第3条第1項の規定により議決を求める。

令和元年6月26日提出

八潮市教育委員会教育長 石 黒 貢

提 案 理 由 新たに八潮市学校教育審議会委員を委嘱したいため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

#### 4. 各部課長報告・連絡事項

##### ●荒浪教育総務部長

(1) 令和元年第2回八潮市議会定例会一般質問について

【資料説明】

教育総務部関係では、前田貞子議員から「小中学校の窓ガラス飛散防止対策について」の質問がありました。

はじめに、「小中学校の現状について」でございますが、「地震時には窓の脱落、ガラスの破損等といった被害が想定されるため、耐震・大規模改修の際に、強化ガラスや網入りガラス等に交換してきました。」と答弁しました。

次の「今後の取り組みについて」につきましては、「強化ガラスの使用や飛散防止フィルムの貼り付け等について、学校建築分定期点検の実施により把握した危険性や劣化状況への対策の必要性を検討し、大規模改修等にあわせて飛散防止に努めてまいります。」と答弁しました。

## (2) 令和元年5月分「市民の声ボックス」の受付及び処理状況について

### 【資料説明】

市全体の「市民の声ボックス」の5月分の投書は21件、このうち教育委員会への投書は3件でございます。

内容といたしましては、まず(6番)学務課宛に「小中学校の給食費の現金回収を見直してほしい。口座引き落としができない方のみ現金回収でよいと思う。」というものでした。

この投書に対しまして、「平成20年度まで口座引き落としにより給食費集を行っていましたが、規範意識が希薄であるなどの理由により給食費の滞納額が大きく膨らんだため、平成21年度から現金集金に切り替え、その結果、滞納額が大きく減少したところです。

現金集金につきましては、多くの方々に給食提供の対価としてお支払いいただくことへの意識の醸成、さらには、子供たちが社会のルールを守る大切さを学ぶといった教育の効果も得られるものと捉えております。」と回答しました。

次に、(12番)指導課宛に「昨年、子供たちが楽しみにしていたハンドボール大会が行われなくなった。猛暑の影響とのことだが再開してほしい。また、夏休み中のプールやサマースクールまでもやらない可能性がある」と耳にした。再考してもらいたい。」というものでした。

この投書に対しまして、「昨年度、埼玉県内においても連日の猛暑により、熱中症の疑いによる児童生徒の救急搬送が相次いで発生いたしました。そのよう

な状況の下、ハンドボール大会を実施することは、大会当日だけでなく、大会に向けた練習時にも児童の安心・安全を担保できないと判断しました。他の時期への移動につきましても検討しましたが、学校行事等との兼ね合いもあり、実施が困難であることから、校長会と相談し、中止といたしました。今年度以降も猛暑となることが予想されますので、児童の生命の安全を第一に尊重し、現状での再開はいたしません。夏休み中のプールや、サマースクールの実施につきましても、児童の安心・安全を最優先としながら総合的に判断したうえで、学校毎に判断することになります。」と回答いたしました。

最後は、(14番)学務課宛に「駅の近くに小学校、中学校を増やして欲しい。」というものでした。

この投書に対しまして、「本市では、現在、八潮市学校適正配置指針・計画を策定しており、市南部地区における児童生徒数増加による教室数不足や、将来的な少子化による小中学校の小規模化等、様々な要因を考慮し教育環境の充実のための小中学校の適正規模についての考え方(指針・基準)を示し、その対応について定める予定です。このことから、駅の近くに小中学校を増やすべきかなど、その計画の中で検討することになります。指針・計画の策定に当たっては、八潮市学校教育審議会をはじめ様々な意見を取り入れながら検討を行うこととしており、今年度中に完成する予定です。」と回答いたしました。

## ●井上学校教育部長

### (1) 令和元年第2回八潮市議会定例会一般質問について

#### 【資料説明】

始めに、池谷正議員から「学校給食の無償化について」2点質問がありました。1点目「学校給食を一部無償化した場合の経費について」は、現在、学校給食援助費を支給している児童生徒数は全体で697名、金額は32,678,910円の経費を市で負担しましたと回答いたしました。

2点目「市として学校給食の無償化に踏み出す計画はあるのか」は、学校給

食法第11条では、学校給食の実施に必要な施設及び設備に要する経費並びに学校給食の運営に要する経費は、義務教育諸学校の設置者が負担する旨が規定されており、これらの経費以外の学校給食に要する食材料費を「学校給食費」とし、児童又は生徒の保護者に負担していただいております。このことから、本市では、学校給食費を無償化する予定はございません。と回答いたしました。

次に、金子壮一議員から「2020年から始まる新学習指導要領への対応について」3点質問がありました。1点目「英語に慣れ親しむ小学3年生からの外国語活動について」は、現状及び今後の動きについて回答いたしました。2点目「一人ひとりの価値観を育むための道徳の教科化について」は、道徳の授業のモデルが変わってきたことと、八潮スタンダードの中で道徳版を作成し対応していると回答いたしました。3点目「教師の不安を解消するプログラミング教育導入について」は、プログラミング教育を行う教員に対する研修会を実施していると回答いたしました。

次に、福野未知留議員から「通学路における安心安全確保の再確認について」4点質問がありました。これは以前にも同様の質問がありましたが、様々な事件や事故が起きているので改めてどのような状況なのかを聞きたいということでした。今回は、地域団体「結」の活動についても報告させていただきました。

次に、矢澤江美子議員から「公立小中学校の運動会の暑さ対策について」3点質問がありました。1点目「運動会当日、暑さによる体調不良もしくは熱中症の疑いがある児童は出なかったか」は、体調不良を訴えた児童が20名いたことを報告しました。2点目「中川小学校は児童席にもテントが張られていたが、他の学校はどうだったか」は、中学校などと協力し合いながらテントを用意したりするなど各学校において様々な工夫をしていたことを回答いたしました。3点目「来年度は、公立小中学校においてどのような対策を考えているか」ですが、今年度同様、工夫をしながら対応していきます。と回答いたしました。

最後に、大泉芳行議員から「小・中学校の状況について」4点質問がありま

した。1点目「教員の時間外労働の現状について」は、負担軽減検討委員会で様々な対応策を決定し、順次導入に努めている状況であることを回答いたしました。2点目「教員の勤務時間に「教科担当制」、勤務時間帯を選べる「シフト制」や「フレックス制」、休暇を取りやすくする「変形労働時間制」を導入することについて」は、教科担当制については中学校ではすでに実施しており、小学校では一部実施しています。引き続き学校現場の状況を踏まえ、進めてまいります。と回答し、「シフト制」等の導入については、教育活動への影響が懸念されることから、現在のところ考えておりませんと回答しました。3点目「登下校時の安全対策の基準について」、4点目「登下校の見守りの取り組みについて」は、防犯パトロール・ボランティアなど地域の方々のご協力をいただいていることを紹介させていただきました。

## (2) 学校運営協議会について

サマースクールや夏休み中の水泳について議題にさせていただきました。

校長会で話し合い、中止にする方向で検討しておりますが、学校運営協議会でも意見をいただくということになりました。

現時点では、どの学校も校長会での提案を承認いただきましたが、一部の学校においてはサマースクールを後半3日間程度実施するということもありました。各学校での対応になっていきます。

また、日本水泳連盟から気温、水温を足して6.5度以上になる場合は水泳学習に不適切であるという文書も出ておりますので、こういった資料も提示させていただき検討させていただきました。

## ●田口学校教育部副部長兼学務課長

### (1) 平成30年度学校給食費収納状況について

#### 【資料説明】

5月31日現在の確定数値となっております。

小学校収納率99.83%、中学校収納率99.96%、小中合計収納率99.88%となっております。

昨年度の収納率と比較しますと、0.08%低い結果となっております。

未納者につきましては、今後も継続して対応していきたいと考えております。

## (2) 授業時数確保のための対応について

### 【資料説明】

授業時数確保のための対応につきましては、前回の教育委員会定例会でご報告させていただきましたが、今後の予定等も含め資料を作成しましたのでご確認をお願いします。

### ●関根教育総務課長

#### (1) 「八潮の教育」について

### 【資料説明】

関係機関に協力いただき、校正させていただきました。

委員の皆様におかれましては、ご意見等がございましたら、7月5日（金）までをお願いしたいと存じます。

ご意見を踏まえ、7月末を目途に製本予定でございますが、委員の皆様には改めて配付させていただきます。

また、関係機関等に配付するとともに、ホームページに掲載し周知させていただきます。

### ●岸本文化財保護課長兼資料館長

#### (1) 第42回企画展「八潮の宝物—指定文化財紹介展」

### 【資料説明】

資料館では、7月20日（土）から9月16日（月）にかけて、第42



回企画展「八潮の宝物—指定文化財紹介展」を開催いたします。

八潮市内には国指定及び選定保存技術が2件、県指定及び選択が5件、市指定文化財が28件とたくさんの文化財がございますが、一般に公開していない文化財等もありますので、これらの文化財すべてを目にする機会は少ないかと思えます。

今回、実物や写真パネルでこうした文化財を紹介し、併せてわかりやすい解説も付けさせていただきますので、自分たちの住む地域にこんなお宝もあったのかと身近にある文化財を知っていただく機会になればと思います。

## (2) 資料館講座「八潮の資料で学ぶ元号」

### 【資料説明】

今年、元号が令和へと改まり、元号という制度に関心を持った方も多いのではないかと思います。当たり前のように使っている元号ですが、では、元号とはいったいどういうものかということあまり考えたことはないかと思います。

今回の講座では、様々な時代の元号について八潮に遺された資料を中心に見ていきたいと思います。まだお席に余裕があります。1回の参加でも構いませるので是非ご参加ください。

## (3) 体験講座「小麦まんじゅうづくり」

### 【資料説明】

昔から市域では、小麦饅頭はとっておきのおやつとして親しまれ、また、7月に行われる「二丁目の獅子舞」では、お客様への振る舞いとしてこの饅頭を出すことを慣わしとしてきました。そうした地域の伝統食を作って食べて楽しむという講座です。

## ●五味指導課長兼小中一貫教育推進室長

### (1) 教科書採択関係について

先日は展示会にて調査研究をしていただきましてありがとうございました。

これを元に作成した資料を配付いたしましたので、ご確認いただき押印をお願いいたします。

今後の予定についてですが、7月定例教育委員会にて八潮市の採択案を決定し、その後の採択協議会にて25地区の採択教科書を決定、7月の臨時教育委員会にて採択決定となりますので、よろしくをお願いいたします。

(2) 平成30年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査

【資料説明】

始めに昨年度の暴力行為、いじめ、不登校の調査結果をまとめた資料です。不登校数については、昨年度より少し増えている状況ですが、各学校においてスクールソーシャルワーカー、さわやか相談員、スクールカウンセラー等関係機関と連携を図りながら取り組んでいます。

次に今年度の同調査結果をまとめた資料です。現在のところ全て0件です。

(3) 令和元年5月・令和元年6月 事件・事故報告について

【資料説明】

不審者の情報については、警察へ連絡済です。

今後も子どもたちの安全確保について、各学校でも未然防止や対処法などの指導を行っていきたいと思います。

〔教育長諸報告及び部課長報告・連絡事項の一括質疑〕

○木下委員

指導課・小中一貫教育推進室資料2のいじめの件数についてですが、八幡小、大曾根小の数字が高いですが、子どもたちのヒアリングを多く実施したり、細かいことまで上げた数字ですか。

●五味指導課長兼小中一貫教育推進室長

そのようになっております。細かいことでも本人がいじめと感じたものも含んでいます。解消率は100%です。

○石黒教育長

小学校で暴力行為が起こるのは、何か理由がありますか。

●井上学校教育部長

言葉で自分の気持ちを伝えられない児童が、先に手が出てしまうことがあります。

○中川委員

この調査はどのくらいの期間で行っているものですか。

●五味指導課長兼小中一貫教育推進室長

毎月行っております。

また、この調査とは別に文部科学省に回答する調査を年2回行っております。

○中川委員

不登校の理由はいじめを含め様々ですか。

●五味指導課長兼小中一貫教育推進室長

いじめ、家庭環境、発達障害など様々な理由があります。

○高橋委員

不登校についてですが、小学校より中学校の方が不登校率が高いですが、学校で不登校の生徒に対しどういった対応をしていますか。

●五味指導課長兼小中一貫教育推進室長

スクールカウンセラーや教育相談所、スクールソーシャルワーカーと連携を図りながら取り組んでいます。相談件数も増えています。

学習面については、放課後に指導するということで、学校で対応しています。社会に出て困らないように各学校工夫をして取り組んでおりますが、中々解消していかないのが現状です。

●井上学校教育部長

小学校より中学校の方が多くことについては色々な要因があると思います。中学生は自我が目覚めて親に対して反抗したり、自分の意志が強くなるので、親が言っても学校へ行かないこともありますし、勉強がわからないというものもあります。ただ、中学校は受験があるのでそれを機会に登校し始める生徒も多くいます。しかし、解消しないこともあります。不登校でも色々な進学先があるので保護者へも紹介しています。

また、今は思春期鬱というものもあり、学校へ行けない生徒もいます。

○木下委員

中学校の卒業式を見ても欠席の生徒は少ないと思います。3年生になり受験をきっかけに学校へ行くようになり不登校の生徒が減っていくと聞いたことがあります。

鬱はインターネット関係であつたり色々なことが関わっていると思います。ゲームに依存していて昼夜逆転の生活になり朝起きられないから学校に行かない児童生徒もいると聞きます。

●井上学校教育部長

今は家にいてもインターネットで繋がることができ、情報が入ってくるのでこういったことも不登校の要因となっていると思います。

[ 教育長が定例会閉会の宣言をする ]

会議終了。

次回開催日程

令和元年第7回定例会 令和元年7月24日（水）午前9時30分

会議録作成責任者.....

会議録作成者.....

会議録作成者.....

上記会議録に相違ないことを出席者全員ここに署名する。

八潮市教育委員会

教 育 長 .....

教育長職務代理者 .....

委 員 .....

委 員 .....

委 員 .....